

コロナ禍の今だから伝えたい！ 盛岡のひとり親リアルボイス

—結果—

実施期間：2020年8月21日～9月15日（26日間）

実施方法：web、窓口にて

回答数：100



回答者の家庭状況

母子家庭－95%、父子家庭－1%、ひとり親状態－4%

回答者の年代

10代－1%、20代－6%、

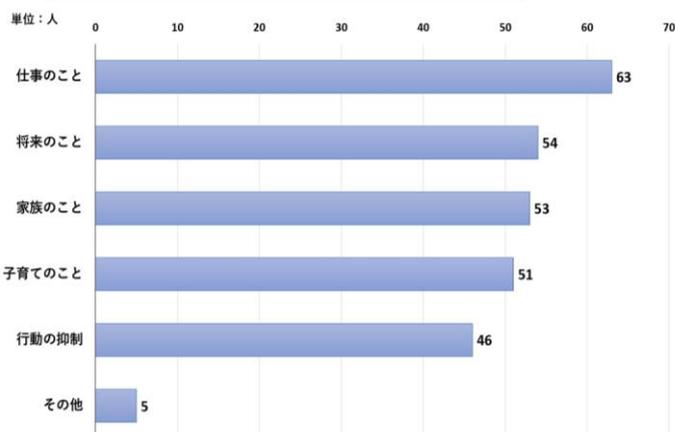
30代－31%、40代－49%、

50代－12%、60代以上－1%



コロナ禍でストレスや不安に感じたこと（複数回答）

【回答者数：97人】



もりおか女性センターでは、開設当初より女性相談をはじめ、各種講座を実施し、ひとり親支援を行ってまいりました。新型コロナウイルス収束の兆しが見えない状況下、ひとり親世帯においても経済的負担に加え、子どもに関連した心配事が多くのかかっているという声があげられています。そこで、誰もが生きやすい社会づくりのために、**当事者が自ら社会に「声」を届ける場**が必要ではないかと考え、この企画に至りました。もりおか女性センターではSDGs（持続可能な開発目標）が掲げる**「誰一人取り残さない社会」**の実現を追求しています。

趣旨に賛同し、ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。この結果をより多くの方とシェアし、それぞれの場でこの**「声」を生かしていける取り組み**につなげていきましょう。

仕事に関する「声」



- ・今現在働いているパートの仕事の時間が減ってしまった。新しく決まった正社員の仕事もコロナの影響で新しく始まる所なので工事が終わっていきなかついつから始まるか分かっていません（20代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・販売の接客なのでうつされる可能性、うつす可能性で気を使います。今のところ岩手県はまだ感染者が少ない事もありお客様は優しいですが、増加して厳しいお言葉が上がった時は辛くなるかもしれません。（40代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・求人が減り、応募しても競争倍率が高すぎる。（40代・無職・母子家庭）
- ・最初は先の見えない不安。シフトが減ってその後店が休業し、どうなるかわからないため転職。転職先はコロナ受け入れ病院で、それを働く前に聞かされていなかったためコロナに自分もなるかもしれない不安と、転職によるストレス、疲労で疲れ切っている。また、働いている場所が病院なのでかつ好きな場所に出かけられないのもストレス。転職し、就業時間が増えて毎日時間に追われてやらなければならないことが全然できない。（30代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・派遣社員だと、どうしても影響を受けた。どんなに働く意欲があってもなかなか就職出来ない。私の何がいけないのか…。（40代・派遣・契約社員・母子家庭）
- ・数日前、勤務先にて、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、解雇もやむなしという社内通達。予期せぬ解雇があり得る状況を実感。と同時にやり場のない不安が募りストレスを感じています。（40代・正社員・母子家庭）
- ・求職中ですが、再就職が厳しいです。（30代・休職中・母子家庭）
- ・パートでも健康、厚生保険があるお仕事が少ない（50代・休職中・母子家庭）
- ・仕事上、コロナの不安があっても仕事が休めない。（40代・正社員・母子家庭）
- ・今事情があって、パートとして働いていますが、いずれ正社員などを目指しているので、コロナの影響で就職できるか不安。（30代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・仕事の勤務時間が減り、職場店長から売り上げが減ったと言われストレスを感じる。（40代・パート・アルバイト・母子家庭）

- ・現在就業中だが、期限つきなので、次の事を考え、期限なしの職を探しているが、求人が少なくなり、将来に不安がある。（40代・派遣・契約社員・母子家庭）
- ・会社の収益が減るとボーナスが出るか分からないので、不安です。（40代・正社員・母子家庭）
- ・せっかく長く待機してやっと入れた保育園ですが、なかなか就職できず退園に脅えながら求職をする毎日です。ただでさえ働き口がない中、1歳児を抱え不安な日々を過ごしています。（20代・無職・母子家庭）
- ・子どもか私か、家族の誰かがもし感染すると2週間は仕事が出来なくなります。職場に迷惑がかかるし、差別に会うのかと思うと、いろいろ心配です。（50代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・学校が休みになると、正社員とはいえ、有給がもう残り少ないため、無給休暇を利用して給料が下がる。またお留守番させようにも、下の子はまだ幼稚園児だから家にいさせることもできない。元旦那は頼りたくない。両親は県外で医療従事者のため頼めない。休校にならないことを祈っている。（30代・正社員・母子家庭）
- ・これから先お給料が減った場合、自分だけの収入でやっていけるか不安です。低学年の子どもがいるので、仕事が休めない時、祖父や体の弱い祖母に預けて良いのか不安です。また、仕事先には県外からの観光客も来るので自分が感染して誰かに移してしまわないか心配です。（40代・正社員・母子家庭）
- ・娘が6ヶ月でまだ小さいこともあり感染対策にはとても敏感になっている私ですが、周囲には無関心な人もいるのが実情です。そんな中で自分が働きに出るのはもちろん、保育園に預けることも正直不安です。でも自分が働かないと生活は出来ないし、仕事を解雇される訳には行かないので、勤務時間や日数で多少の無理をせざるを得ません。それでも今後が保証されている訳では無いし、様々な制限のある生活で金銭面、精神面が不安です。（20代・パート・アルバイト・母子家庭）

経済的な悩みの「声」



- ・収入は減っているのに、マスクやら消毒やらの出費は増えて生活はさらに困窮してきた。(30代・休職中・母子家庭)
- ・この先安定した仕事に就けないのでは?いつも、2人親より稼げない。アパート代、生活費で手一杯。子供を一人前にしたら、あとはその日暮らししか出来ない。生活保護を受けるかしか無くなる。その後は孤独死しかない。(40代・非常勤・母子家庭)
- ・仕事がなかなか見つからないうえ、自身の体調の悪さにより通院が必要な為、金銭的に不安な日々を過ごしている。とても怖い。(30代・無職・母子家庭)
- ・ビジネスホテルで清掃のパートをしており、コロナの影響を非常に受けております。経済対策により少し戻りかけましたが、お盆明けからまた度々仕事を休まされています。給付金や無償貸付などでどうにか凌いでいますが、これがいつまで続くのか...とても不安です。(40代・パート・アルバイト・母子家庭)
- ・これまでもギリギリの生活をしていましたが、コロナの影響で物価も上がり学校教育もますます格差を感じます。自分のこと、親のこと、子どものことと将来が不安です。(40代・パート・アルバイト・母子家庭)
- ・追加給付金を続けて欲しい。(30代・正社員・母子家庭)
- ・収入は減ってはいないものの支出が増えて困っています。(30代 パート・アルバイト 母子家庭)
- ・子どもへかかる出費は変わらない、もしくは増えているのに、収入は減り、とても辛いです。家にいることも増え、光熱費がかさみ、滞納することも増えました。支援は大変ありがたいのですが、一時的に支払うものを待ってくださるなどの対応をして欲しいです。(30代・正社員・母子家庭)
- ・持続化給付金の給付が、私の出産や休業のタイミングが悪く、給付額が五分の一程度になるようです。女性は不利だなと感じました。本当に困っている人に届いていないと身を持って感じました。臨時給付金等、素早い対応に感謝しています。感染者が出ては抑えてを繰り返している現状、不安は拭いきれませんが、一日、一日の仕事を頑張ると決めています。(30代・自営業・母子家庭)



- ・職業柄、接する方達が、かかったら重症化しやすいことと、祖母や子供たちへの感染を懸念して、消毒作業やマスク着用などの負担が増えているため、神経をすり減らしています。過剰な反応はよくありませんが、かかったら重症化することが予想される方達が社会にはいらっしやることを考えて、ひとりひとりが、移らない、移さない行動を取ることが大切だと思います。（40代・正社員・母子家庭）
- ・仕事面での変化はありませんが、感染対策としてバス通勤から車通勤に変更し、支出が増えました。また、子どもの学校は他県から通う子も多いため、他の学校に比べると休校日数が多く、光熱費などの出費が痛い。このリアルボイスは行政や政治に届けていただけののでしょうか。シングルマザーはかわいそうという目で見られたくありませんが、このままでは心身ともにすりへります。（30代・派遣・契約社員・母子家庭）
- ・コロナの影響で仕事の時間が減り生活が大変。（20代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・働かないと収入はなくなるけど営業先も減り会社で肩身が狭くなった。解雇まではいかないけれどこれ以上増えたり、自分がかかってしまった場合生活ができなくなるから怖い（30代・正社員・母子家庭）
- ・飲食関係の事務員をしていたが、コロナの影響により勤務日数、収入が大幅に減少したため、転職した。パート雇用のため、ダイレクトに収入に響いた。ひとり親で未就学児がいると、正社員で働きづらい。そうなるパート雇用となり、こういった場合収入の保障がないのは辛い。転職するにも幅が狭い為、正社員で働ける環境が整ってほしい。（30代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・現在、実質アルバイトと同じ待遇で仕事をしているので転職を考えていた時に、コロナの影響で求人も減っているように感じるし現在の職場も仕事が減ってしまい収入が減少しているので就職のためのサポートなどがあると嬉しいです（30代・正社員・母子家庭）
- ・仕事のシフトが週1程度減りました。週1でもアルバイトなので月にすると4日分になり、かなりのダメージがあります。転職も考えますが、なかなか仕事も見つかりません...（30代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・自粛期間中、子ども達3人自宅待機となり、衛生面への配慮に伴って出費がかさんだり、電気、水道、ガス等光熱費もかなりかかったので、ボーナスが無かった今年の夏は、一人10万の給付金は本当に助かりました。出なかつたら本当に暮らせなかつたと思います。ありがとうございます。今年、子ども2人が受験生で進学を望んでいます。塾にも行かせられませんでした。何とか奨学金が受付されることを願っています。奨学金も初回の入学金から支給されると助かります。ご検討宜しく申し上げます。（40代・正社員・母子家庭）
- ・皆様が使っている駅の清掃をしているので、常にコロナにかかるかもしれないという恐怖がありつつ仕事しているので怖い。いつ、コロナのせいで、給料下がるかもしれないという不安にかられる。（40代・派遣・契約社員・母子家庭）



- ・ レストラン勤務です。売上が不安定な状態で、就労時間が激減しています。時々、キャリーケースを引いた旅行中の方や見知らぬお客様も来店されます。有難い反面、やはり感染リスクの怖さもあります。自分が感染して働けなくなると子供たちの世話が出来なくなる事、収入が減少どころかゼロになる不安でいっぱいです。一度だけではなく、継続的な給付金が受けられることを望みます。（40代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・ 会社経営をしているのですが、社員への給料支払もあり、今後、仕事が以前のように戻るか不安です。国や、自治体による更なる手当を検討して欲しいです。（40代・自営業・母子家庭）
- ・ 3人の子育て中です。長男は大学4年。バイトをしながら生活費にして通っていましたが、コロナでまったくバイトが無くなりひとり親の少ない給料ですが、何とか来年の春、無事卒業して欲しいと思いサポートしています。負担も大きく子供達からは、支援して欲しいとは言いませんが...ひとり親で今までの不便さを思うとここは何とか貯金を切り崩し過ぎている毎日です。（40代・正社員・母子家庭）
- ・ 死別し公的年金受給者です。ひとり親の給付金についての役所の対応に困っています。もっと丁寧に詳しく理解していて欲しいです。私が調べて問い合わせしている状況です。普段から感じていることは 離別と死別が同じ待遇なのは今でも納得が行きません...。（40代・派遣・契約社員・母子家庭）
- ・ 会社の業績が下がっている私の会社ではコロナであっても個人の営業努力が足りないと責められます。業績の上がない社員は解雇だとも言われます。頑張らなければなりません、頑張るにも働き方を変えなければ、コロナにかかっては家庭が回りません。あまりにも会社都合が酷いので、職場を変えたい気持ちもありますが、辞めればコロナ禍では再就職も難しいのかな...と不安ばかりです。（40代・正社員・母子家庭）
- ・ コロナウイルスの影響で収入が減り、生活に支障が出ています。（40代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・ 子供のアルバイト時間も減り、私自身も時短だったり遅番勤務等、不条理な勤務体制を強いられている（40代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・ 大通りの小さなパン屋でバイトしていた娘がおりますが、万が一娘がコロナにかかった場合、自分の職場の人も濃厚接触者になり迷惑かけてしまっは大変だと思い、娘のバイト先には「コロナが落ち着くまでお休みを下さい」と申し出たところクビになってしまいました。『盛岡市ひとり親世帯臨時特別給付金』に申し込んだものの足りないようで事情を説明しても娘には納得してもらえず親子関係が悪くなってしまいました。（50代・派遣・契約社員・母子家庭）
- ・ 外回りの仕事の為会社に内勤に行った際、ばい菌扱いされ上司に相談し指導して頂いたがその後会社に行くのが辛い環境になってしまい 立て替え精算が溜まり金銭的に大変な日が多くなった。子供が高校生の為仕事は頑張っていきたいが契約社員の為、日々不安を感じる。（50代・派遣・契約社員・母子家庭）

- ・元夫の仕事がコロナの影響を受け、激減したらしく、養育費が滞っている中、市県民税は容赦なく 1 日分の給料より高い金額を支払わなければならない。コロナに関わらず、母子家庭低所得者への税制は見直して欲しいと思う。2 ヶ月分とはいえ、8000 円という金額を支払うのは生活困窮、逼迫する。(50 代・派遣・契約社員・母子家庭)
- ・コロナ禍で私自身の就労や賃金に変化はありませんが、今多くの事業所が倒産、人員削減という状況です。解雇等の対象になるのは真っ先に非正規。そしてひとり親家庭の多くが非正規です。臨時特別給付金をもらっても一時しのぎに過ぎず、貧困格差は大きくなるばかり。ひとり親家庭の親も子も安心して暮らせるよう当事者目線で行政に真面目に取り組んでいただきたい。(60 代以上・団体職員・母子家庭)
- ・コロナウィルスの影響で仕事が減って就職できなくなるのではと不安です。ある程度の収入を確保出来なければ、二人の子供と生活出来ないの・・・。(40 代・休職中・母子家庭)
- ・収入が減ったひとり親家庭には、一時金として一回限りではなく、数回ほど支給されればかなり助かると思います。(40 代・正社員・母子家庭)

子どもに関する「声」



■子どもの行動制限…■

- ・「新しい生活スタイルにより、ストレスを感じる」とよく耳にしますが、我が家はコロナ禍も、それ以前も生活スタイルに変化はありません。“仕事場・子どもの学童保育経由・自宅”この繰り返しで、外出の規制等なくとも出かける機会すら少ない日々。家計も逼迫しているから外出もこの足を踏むし、休む時間もないからクタクタ。親子ともストレスを発散する場所がなく、些細なことで口論が増えて寂しい限り。しんどいです。(50代・正社員・母子家庭)
- ・私の仕事自体の変化はないが、子供に我慢ばかりさせているのが辛い。今度、コロナがおさまったらどこに行こうとか約束がどんどん積み重なって自分的にプレッシャーになっているのもあります。でも子供が元気で笑顔でいてくれるだけでいい、何でも頑張ろうっと思えます。(30代・パート・アルバイト・母子家庭)
- ・外出行動の規制にストレスがたまります。イベントなどの自粛などにより、狭い賃貸アパートでの子供との週末、休日に息がつまります。子供なりに子供もストレス。おもいきり遊ばせることができなくて、かわいそうだと思います。(40代・正社員・母子家庭)
- ・どこにも行けない、休みの日も、外は暑すぎて出て行けない、缶詰めすぎて、自分も子供達もストレス溜まり、イライラ、喧嘩も絶えません。(30代・正社員・母子家庭)
- ・密な学童滞在時間が長いこと、感染リスクが高いこと。また、マスクやさまざまな制限に子供がストレスをかかえてイライラしている。(40代・正社員・母子家庭)
- ・東京で働いている長男がなかなか帰省できない。コロナ禍の中で必死に生活をしていて心配している。(40代・パート・アルバイト・母子家庭)
- ・屋内施設に子どもを連れていくことが心配で、また暑いので公園遊びもおもいきりできず、子どもの遊ぶ場所に困っている。(30代・正社員・離婚はしていないがひとり親状態)
- ・自粛してきたことも、裏目に出る。コロナを出さないために、守っていただけなのに、学校からも通達があったのに、いざとなったら悲しい結果になったことがたくさんある。(40代・派遣・契約社員・母子家庭)



- ・子どもが遊ぶところがない！これまで遊びに連れて行っていた週末ごとのお祭りやイベントがなくなり、困っています。特に、ひとり親は親と子どもだけが家庭にいるので、外のイベントはありがたかったです。（40代・正社員・父子家庭）
- ・子供を外に連れて行けないことが辛いです（30代・派遣・契約社員・母子家庭）

- ・コロナ影響で、学校行事、校外授業参加させて良いのか不安がある。（40代・派遣・契約社員・母子家庭）
- ・行動に制限がかかって自由に遊べないこと。（10代・学生・母子家庭）
- ・買い物に行けない（40代・パート・アルバイト・離婚はしていないがひとり親状態）
- ・外出を控えているので、子供がストレスをためている。家にいると、光熱費がかかる。（40代・パート・アルバイト・母子家庭）



■子どもの進路・・・■

- ・子供の進路やその後の生活が心配です。福祉にいるが今後蔓延した時の生活や収入が心配です。（40代・正社員・母子家庭）
- ・自分も転職をしました。それより行事も延期や中止になった中 3 の我が子がかわいそうです。受験も控えており不安です（40代・派遣・契約社員・母子家庭）
- ・春から仙台の大学に進学するはずが未だオンライン。対面がいつ再開するかわからないので、仙台のアパートは借りっぱなし。貸主でなく借主に対する家賃補助がない。1番お金がかかる大学生に対する援助なさすぎるのはなぜ？（40代・正社員・母子家庭）
- ・学校行事に大分影響が出ている。高 3 の娘は楽しみにしていた体育祭が中止、文化祭は生徒のみの縮小となり残念でした。受験に関してもオープンキャンパスが中止の学校も多く、何を基準にすればいいのか不安なことに加え、親の収入減の可能性もあり先が見えない状況です。（50代・正社員・母子家庭）



■私が感染したら・・・■

- ・行動制限があり、たいへん。もし自分が感染してしまったら、子供はどうしたらいいのか...不安。親は高齢で頼れない。(50代・正社員・母子家庭)
- ・普段から子供の世話を頼める人がいない。数時間なら頼れても、病気の場合など、頼れるのは自分だけ、いつも肝に命じている。(40代・正社員・母子家庭)
- ・コロナ禍で離婚し、9ヶ月男児のひとり親となった。保育園では毎朝の検温で37度以上あると登園できず、仕事に行けなくなる。県内に頼れる家族などがいないため、今後が不安。(20代・正社員・母子家庭)
- ・子供と同居の母が喘息持ちのため、コロナなどで重症化しないか心配(30代・正社員・母子家庭)
- ・アパート暮らしで、私が、感染したら、収入源が無くなり、子供の面倒も、みられなくなるのが、不安です。(40代・パート・アルバイト・母子家庭)
- ・自分が新型コロナウイルスにかかってしまったら、遠方にいる祖父母を頼ることもできないし、子どもの面倒をみてくれる人が誰もいない不安が常につきまとっています。(40代・フリーランス・母子家庭)
- ・特に自粛要請もないので、個人で感染対策をしていますが、母子家庭で親族にも気軽に頼れない為にも自分が感染した場合の子供たちの生活がどうなるのか。セーフティネットはあるのかもわからず、漠然とした不安を抱えています(20代・職業訓練生・母子家庭)
- ・学校がまた休校になったら日中、子どもが生活する場所の不安。前は学童を利用したが、金額も高いので...(30代・正社員・母子家庭)
- ・普段は日々決まった流れに沿って暮らしているのですが、ひとたび子どもたちや自分自身が体調を崩すと暮らしのリズムが崩れやすく、両親揃った家庭に比べ人手の面で大変脆いため、新型コロナウイルスについても、万が一自分や子どもたちが罹患した場合、預け先や買い物、受診や入院等どれをとってもどうクリアして行けばいいのか不安です。(30代・正社員・母子家庭)
- ・母子家庭で小学生の子どもが3人います。働きながらひとりで子育てをしているので、どうしても疲れて体調をくずしやすい。実家の母は亡くなっているため、自分が発熱した時に、子ども達の食事を用意してくれる人がいなくて困った。コロナだったらどうしようと不安になって怖かった。(40代・正社員・母子家庭)



・障害福祉を利用している娘の預け先がなく今後の見通しが立たない（40代・正社員・母子家庭）

・子どもが学校以外の場所に行くことをこわがるようになった（コロナにうつりたくないから）。病院に行くことをためらってしまう。気軽にハローワークに通えなくなった。もしコロナに家族の誰かがなったら家庭内では隔離できない。もし自分がコロナになったら子どもたちを

どうするか不安。（30代・無職・離婚はしていないがひとり親状態）

・コロナが、岩手でも出て来ているので子供の行動範囲が家の中になり、外も家の近くや公園とかになるので、引きこもって遊ぶ事が増えました。学校も、行事ごとに色々変わるのはいいけれど修学旅行などは何かあったら、親が迎えとかって事は行けない人などある事も考えての事なのか。もし感染したらどう保証したりするのかなど、感染したら重症化する人もいるのをどう思うのか、色々な面で不安でいっぱいです。（40代・無職・母子家庭）

・盛岡市内でもコロナがではじめ、いよいよ明日は我が身かという思い。行動は抑制され、学校行事・園行事はほぼ中止。子供達はもちろん、親も本当に残念でなりませんが、誰が悪い訳でもないのでもヤモヤした気持ち。母親の私が倒れば子供達は...と考えると、毎日手洗い・消毒・マスクと必死。1日でも早く普通の生活に戻ることを願う。（30代・パート・アルバイト・母子家庭）

・困っている、というのとはまた違うかもしれませんが。不安のループに陥った(今も時々)事。私がもし感染して入院などする事になったら、もしくは、そこからさらに死んでしまったら、娘の面倒を充分みられる人間が周りに、居るとは言えないので不安になりました。また、アルバイトしている会社の負債がかさんたら、障がい者雇用の私など真っ先に解雇されるだろうという不安も大きいです。経済的にいつも苦しいので。（40代・パート・アルバイト・母子家庭）



・医療機関に勤務しているため、今後、首都圏のように感染者が増え、患者を看ていかななくてはならない場合、子供と同居するのが不安。私がホテル住まいにしても家に子供だけにしてはおけない。（40代・正社員・母子家庭）

・医療機関で働いています。自分が感染した時の子供の心配はもちろんですが、自宅待機になった場合の家庭での感染予防がどこまで出来るかの不安などもあります。また自分

の行動範囲をどこまで制限すればいいのか(趣味の登山など)感染が少しずつ増えてきていますし医療機関でいつ感染した方が来るかわからない状況での行動をどこまで制限すればいいのか考えながらの行動も日々のストレスになります（50代・正社員・母子家庭）

・医療機関で働いています。わたしが感染した場合、子どもの預け先はどうしたら...不安です。（30代・派遣・契約社員・母子家庭）

・他県では看護師の感染も増えていますが、私はいま看護学校で看護師を目指しています。もし私が感染した場合、子供を見る人は近くに誰もいません。新聞で家族の中に感染者が出た場合、

同居家族を別の施設で保護する場所があると知りました。盛岡はどのようになっていますか？もしもの時にすぐ対応できるよう、分かりやすい案内があると良いと思います。子供達がのびのびと友達と触れ合い、学校生活が豊かになる日を願っています。（40代・看護学生・母子家庭）

- ・医療従事者です。もし自分がコロナに感染したとき高校生のこどものいじめや職場の同僚からのいじめなど仕事に復帰できるか不安です。体調が少し悪くても悪いと言えない。もちろん発熱等があれば別ですが感染症状の時は報告します。コロナ感染も怖いですがそれ以上に周囲の目が怖いです。（50代・正社員・母子家庭）

その他、さまざまな「声」

■ 良い面も ■

- ・ 仕事も、高校 3 年生の子どもの進路も、先行きが見通せない不安はある。でも、正社員だし福利厚生もよい職場に恵まれたお陰で、離婚もできたし、今の生活がある。運が良かっただけに感謝。コロナ影響で仕事が減って残業に終われることなく、子どもとの時間が増えたのが嬉しかった。(40代・正社員・母子家庭)
- ・ もともと休みもお金もなく、子供をどこにも連れていけないので、コロナでみなさんのレジャーなどが制限されたことで少し気が楽です。(30代・パート・アルバイト・母子家庭)
- ・ ひとり親の支援をつづけてほしい。助かります。(30代・パート・アルバイト・母子家庭)
- ・ コロナウィルスの流行で、地域や子供会の行事が中止になったり、学校の父母会の活動も少なくなりとても楽になった。これを期に新しい生活様式になればいいなと思った。(30代・臨時職員・母子家庭)
- ・ Despite the spread of corona, I'm very thankful to インクルこども 食堂 for the untiring help it reaches out to a single-parent like me. For the very warm 声かけ, which touches the heart feeling I AM NOT ALONE. (40代・パート・アルバイト・母子家庭)
【和訳】 コロナが流行しているにも関わらず、私のようなひとり親へどんな時でも援助の手を差し伸べてくれる「インクルこども食堂」に本当に感謝しています。心温まる声かけのおかげで「自分はひとりじゃない」と思うことができます。

■ 収束への願い ■

- ・ 皆さん思っていることだと思いますが、コロナが早く収束することを願っています。(50代・無職・母子家庭)
- ・ コロナの無い世界を望んでいます。(40代・無職・母子家庭)
- ・ 母子家庭なので自分に何かあっては...と常に考えております。早くコロナも収束しますように(30代・休職中・母子家庭)



■不 安■

- ・これからどうなるか先行きが見えなくて心配です。（50代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・県内でも感染・クラスターが確認され、自分が、家族が、と思うと不安になる。（40代・正社員・母子家庭）
- ・自分自身が感染した場合、仕事仲間などに感染が疑われ社内で嫌な雰囲気になるのではないかと、外出していても常に不安が付き纏い疲れます。（40代・正社員・母子家庭）
- ・私は特に生活には変化はなかったが子供に沢山我慢させる事が多く、子供のストレスが心配です。早くコロナが終息して普通の日常に戻って欲しいです。（30代・パート・アルバイト・母子家庭）
- ・通常でも一人でいっぱいなのになのに、コロナ関連で家族の感染の心配や仕事が通常通り進まず気疲れしています。（30代・派遣・契約社員・母子家庭）



もりおか女性センターは、SDGsの実現に向けた活動に参画しています。